ポジショニング実践・評価記録シート

評価 → 目的設定 → 姿勢調整 → 再評価・共有

患者ID：　　実施日時：　　担当：

評価・安全確認は確認した項目に、目的・体位・判定は該当項目にチェック。
チェックは異常なしを意味しません。異常・未確認事項は記載欄に残してください。

01 実施前の評価・安全確認

☐ 皮膚・骨突出　☐ 呼吸・循環　☐ 疼痛・安楽　☐ 拘縮・筋緊張　☐ 覚醒・嚥下（必要時）

☐ 自力体位変換能力　☐ 体位制限・禁忌　☐ 医療機器・治療条件

所見・注意事項：

02 介入目的（複数選択可）

☐ 圧・ずれ軽減　☐ 呼吸　☐ 嚥下　☐ 疼痛・安楽　☐ 筋緊張・拘縮への配慮

具体的な目標：

03 実施内容・支持方法（体位は複数選択可）

☐ 仰臥位　☐ 側臥位　☐ 腹臥位・半腹臥位　☐ 背上げ　☐ 車椅子座位　☐ その他

方向・角度：

支持物の位置・役割：

☐ 無理な矯正を回避　☐ 面支持・必要部位の免荷　☐ 摩擦・ずれ対策

04 実施後の評価・安全確認

☐ 皮膚・局所圧・免荷　☐ 呼吸・循環　☐ 疼痛・安楽　☐ 姿勢の安定

☐ 医療機器の圧迫・牽引・屈曲　☐ ベッド柵・寝面・隙間　☐ 自力での動き

☐ 覚醒・嚥下（必要時）

実施前後の変化：

目的の達成状況：　☐ 達成　☐ 一部達成　☐ 未達成　☐ 判断保留

今後の対応：　☐ 継続　☐ 再調整　☐ 中止・報告

05 再評価・申し送り

再評価予定日時：

再評価時の確認項目：

注意事項・申し送り：

中止・報告が必要な所見

呼吸・循環状態の悪化、胸痛、新たな神経症状、強い疼痛など。
調整を中止し、安全な体位を確保して施設の急変対応基準に従う。